令和３年度　大阪府障がい者自立支援協議会

発達障がい児者支援体制整備検討部会成人ワーキンググループ

日　　時：令和４年２月１日（火）　1５時０0分から1６時００分まで

開催方法：Ｗｅｂ会議（オンライン形式）

出席委員（五十音順）

岡　あゆみ 大阪府発達障がい者支援センター（アクトおおさか）副センター長

片山　泰一 大阪大学大学院（大阪大学・金沢大学・浜松医科大学・千葉大学・

福井大学）連合小児発達学研究科 教授

田川　香絵 大阪府若者サポートステーション　総括コーディネーター

十一　元三　　 京都大学大学院医学研究科　教授（ワーキンググループ長）

内藤　孝子 大阪LD親の会「おたふく会」　副代表

中島　康明 大阪人間科学大学　特任教授

中島　純一 独法高齢・障害・求職者雇用支援機構　大阪障害者職業センター　次長

福田　啓子 一般社団法人　大阪自閉スペクトラム症協会　理事長

安本　容子　　 大阪労働局職業安定部職業対策課　地方障害者雇用担当官

＜開　会＞

○事務局

（あいさつ）

（資料の確認、及び会議の公開についての説明）

それでは、以後の議事進行につきましては、ワーキンググループ長代理にお願いしたいと存じます。どうぞよろしくお願いします。

○ワーキンググループ長（以下WG長）

　お手元の次第に沿って議事を進めてまいりたいと存じます。

　まず、議題１「令和３年度の主な検討内容」について事務局から説明をお願いします。

○事務局

　（資料１に基づき説明）

○WG長

　ただ今の事務局からの説明があった内容について、ご意見、ご質問はございますか。ご意見が無いようですので、次に議題２「新・大阪府発達障がい児者支援プランの取組に関する評価」について事務局から説明をお願いします。

○事務局

　（資料２ー１及び資料２－２に基づき説明）

○WG長

　ただ今の事務局からの説明があった内容について、ご意見、ご質問はございますか。ご意見が無いようですので、次に議題３「発達障がい児者支援に係るアンケート結果」について事務局から説明をお願いします。

○事務局

　（資料３に基づき説明）

○WG長

　ただ今の事務局からの説明があった内容について、ご意見、ご質問はございますか。

　啓発の体制は整ってきている状況ですが、一方で相手の障がいがどのようなものかイメージできるという回答が伸び悩んでいるという結果ですが、委員の方でご意見はありませんか。

○委員

　他の障がい並みにという設定の目標値が高かったという可能性と一方でコロナ禍の状況がかなり足を引っ張っている可能性があります。私どもの公益社団法人で様々な啓発活動を実施してきているわけですが、そちらの啓発の講演会がコロナ禍で中止になったということがありました。私たちが講演会を実施した後にアンケート調査を実施すると割合高い数字が出ます。啓発が滞っていると理解されていない方が増えると私たちが行ったアンケートでも結果が出ています。いいタイミングで啓発を行って調査をする、比べるのであれば同じタイミングで調査をする必要があると感じました。

○WG長

　保健管理センターで学生に調査を行うことがありますが、理解が進んだら、自分が相手のことを理解していないことにようやく気づいたという側面があります。そういったことが影響しているのではないかと思います。自分が相手の特性を理解していないことを、一般の方が自覚する方向に進んでいるのではないかと感じました。

それでは、次に議題４「大阪府発達支援拠点等のあり方について」について事務局から説明をお願いします。

○事務局

　（資料４－１から４－３に基づき説明）

○WG長

　ただ今の事務局からの説明があった内容について、ご意見、ご質問はございますか。

今後、国の動き等に注視しながら検討していくこととなります。

他に追加の質問等はありませんでしょうか。

　無いようでしたら。以上をもちまして、本日の議題については全て終了いたしました。

事務局へマイクをお返しいたします。

○事務局

　本日は、委員の皆さま方には貴重なご意見を賜り、誠にありがとうございました。

　これをもちまして、「令和３年度大阪府障がい者自立支援協議会発達障がい児者支援体制整備検討部会成人ワーキンググループ」を閉会させていただきます。

　本日は、どうもありがとうございました。